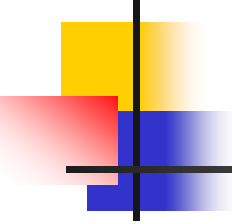




# JAバンク青森の地域密着型金融 の取組状況について（平成29年度）

平成31年1月  
農林中央金庫青森支店



---

JAバンク青森（県内10JA、農林中央金庫青森支店）では、農業と地域社会に貢献するため、JAバンク中期戦略（平成28～30年度）に基づき、地域密着型金融に取り組んでまいりました。

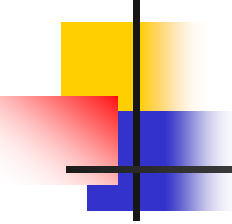
平成29年度の地域密着型金融の実績について取りまとめましたので、ご報告いたします。



# 目次

---

- I 農山漁村等地域の活性化のための融資をはじめとする支援 … P. 4
- II 担い手の経営のライフサイクルに応じた支援 … P. 11
- III 農業資金対応等による経営支援 … P. 14
- IV 農山漁村等地域の情報集積を活用した持続可能な農山漁村等地域育成への貢献 … P. 17



---

# I 農山漁村等地域の活性化のための 融資をはじめとする支援



## 最適な農業資金提供に向けた取組み

- JAバンク青森は、各種プロパー農業資金を提供するとともに、農業近代化資金や日本政策金融公庫資金の取扱いを通じて、農業者の農業経営と生活をサポートしています。
- 平成30年3月末時点のJAバンク青森の農業関係資金残高<sup>(注)</sup>は29,183百万円となっています。

(注) 農業関係資金残高とは、農業者、農業法人および農業関連団体等に対する農業生産・農業経営に必要な資金や、農産物の生産・加工・流通に係る事業に必要な資金等が該当します。

**【資金種類別農業関係資金残高】**

(単位:百万円)

種 類	平成30年3月末
プロパー資金(注1)	23,083
農業制度資金(注2)	6,100
農業近代化資金	3,609
その他制度資金(注3)	2,491
合 計	29,183

(注1) プロパー資金とは、JAバンクの資金を原資として融資しているもののうち、制度資金以外のものをいいます。

(注2) 農業制度資金には、①地方公共団体が直接的または間接的に融資するもの、②地方公共団体が利子補給等を行うことでJAバンクが低利で融資するもの、③日本政策金融公庫が直接融資するものがあり、ここでは①の転貸資金と②を対象としています。

(注3) その他制度資金には、日本政策金融公庫の転貸資金、農業経営改善促進資金(スーパーS資金)、農業経営負担軽減支援資金などが該当します。

**【農業関係資金の受託貸付金残高】**

(単位:百万円)

種 類	平成30年3月末
日本政策金融公庫資金(注4)	1,971

(注4) JAバンク青森では、主にJAを窓口として、日本政策金融公庫資金の受託貸付金を取り扱っています。

**【営農類型別農業関係資金残高】**

(単位:百万円)

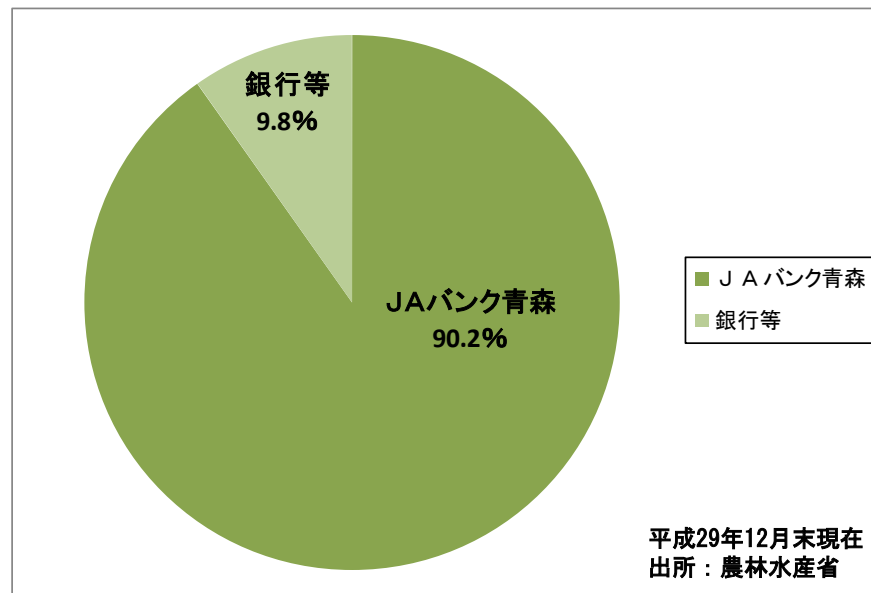
営農類型	平成30年3月末
農業	24,236
穀作	5,497
野菜・園芸	3,610
果樹・樹園野菜	3,916
工芸作物	381
養豚・肉牛・酪農	2,109
養鶏・鶏卵	815
その他農業 <sup>(注1)</sup>	7,908
農業関連団体等 <sup>(注2)</sup>	4,947
合計	29,183

(注1) 「その他農業」には、複合経営で主たる営農類型が明確に位置づけられない農業者に加えて農業サービス業や農業所得が従となる農業者等が含まれています。

(注2) 「農業関連団体等」には、JA・全農ならびにその子会社等が含まれています。

JAバンク青森は農業関係の主要な制度資金である農業近代化資金の取扱いにおいてトップシェアとなっております。

青森県の農業近代化資金 融資残高のシェア





# 担い手のニーズに応えるための体制整備

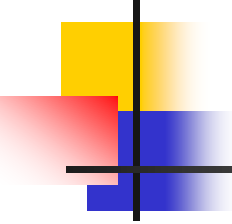
- JAバンク青森では、地域の農業者との関係を強化・振興するための体制整備に取り組んでいます。
- 県内JAでは、本支店の農業融資担当者や、営農・経済担当者がお聞きした情報も含めて把握し、農業融資に関する訪問・資金提案活動を実施しています。また、県内10JAと農林中央金庫青森支店に計72人の「担い手金融リーダー」を設置し、農業融資担当者の活動をサポートしています。
- 農林中央金庫青森支店では、JAのサポート指導機能、農業法人等への融資相談機能を担う「県域農業金融センター機能」を構築し、これらの機能の拡充、強化を実施しています。



## JA内事業間連携の強化

---

- 農業者の多様なニーズにJAを挙げて応えていくため、金融部署と営農・経済部署等との合同会議・研修会の開催や農業者への合同訪問等により、これまで以上に、事業間連携を強化しています。



---

## Ⅱ 担い手の経営のライフサイクルに 応じた支援

## 新規就農者の支援

- JAバンクアグリサポート事業の一環として、**新規就農応援事業**を実施しております。平成28年度に引き続き、研修生受入先と、新規就農者に対して費用助成をしています。

【平成29年度 取扱実績】

(単位:件、千円)

	取扱件数	助成金額
新規就農者営農支援事業	93	18,600
新規就農研修支援事業	7	6,000
合計	100	24,600

# 経営不振農業者の経営改善支援

- JAバンク青森では、農家負担軽減支援特別資金の対応にあたり、地域において特別融資制度推進会議を開催し、農業者の経営再建に向けて関係機関と協議しています。

## 【平成29年度の農業者の経営改善支援取組実績】

(単位:先、%)

	期初経営改善 支援取組先数 A	Aのうち期中に 再生計画を策 定した先数 a	Aのうち期末に 債務者区分が ランクアップ した先数 b	Aのうち期末に 債務者区分が 変化しなかつた 先数 c	再生計画 策定率 a/A	ランクアップ率 b/A
正常先	52	2		52	3.8%	
要注意先	122	8	59	63	6.6%	48.4%
要管理先	34	12	4	30	35.3%	11.8%
破綻懸念先	105	5	11	94	4.8%	10.5%
実質破綻先	16	0	5	11	0.0%	31.3%
破綻先	5	1	2	3	20.0%	40.0%
合計	334	28	81	253	8.4%	24.3%

(注)経営改善支援取組先は、JA・信連・農林中金が再生計画の策定など、経営改善支援に取組んだ先として指定したものをいいます。  
ランクアップ先とは、当期末の債務者区分が期初よりランクアップした先をいいます。



---

## Ⅲ 農業資金対応等による経営支援

# 負債整理資金による経営支援

- JAバンク青森では、農業者の債務償還負担を軽減し、経営再建を支援するため、負債整理資金を取り扱っています。

## 【平成27～29年度 負債整理資金貸出実績】

(単位:件、百万円)

	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年 3月末残高
	実行件数	実行金額	実行件数	実行金額	実行件数	実行金額	
農業経営負担軽減 支援資金(注1)	0	0	2	30	0	0	3,921
畜産特別資金(注2)	4	75	0	0	0	0	75
合計	4	75	2	30	0	0	3,996

(注1)農業経営負担軽減支援資金は、営農に必要な資金を借り受けたために生じた負債の借換えのための制度資金であり、JAなどの融資機関において取り扱っています。

(注2)畜産特別資金は、過去の負債の償還が困難な畜産経営者に対する長期・低利の借換え資金であり、JAなどの融資機関において取り扱っています。

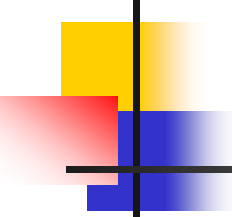


## 農業融資への利子補給の実施

---

- JAから農業資金の融資を受ける農業者・農業経営体に対して借入負担の軽減策を図ることで、その経営をバックアップし成長に向けた支援することを目的に、農林中央金庫がJAに利子補給を行っております。
- 平成29年度は県内JAが融資する2,785件の農業資金に対し、45百万円の利子補給を行いました。





---

## IV 農山漁村等地域の情報集積を活用 した持続可能な農山漁村等地域育成 への貢献



## 災害などの被災者への支援

---

- JAバンク青森では、災害等の被災者を支援するため、平成29年度は災害緊急資金を創設したほか、個別融資先の経営状況に応じて資金を対応しました。

## 【県内JAによる対策資金①】

JA名	取組み	内 容	件数	金額
JA津軽みらい	台風18号対策資金	平成29年度に発生した台風18号で被害を受けた組合員に対し、資金を対応しました。	3件	1百万円
	平成29年度産りんご経営維持対策資金	平成29年度に発生した強風により収穫前のりんごに被害を受けた組合員に対し、資金を対応しました。	58件	66百万円
	平成29年度産高冷地野菜農家経営維持対策資金	平成29年度夏季の気象（低温）により被害を受けた野菜農家に対し、資金を対応しました。	6件	19百万円

## 【県内JAによる対策資金②】

JA名	取組み	内容	件数	金額
JAつがるにしきた	平成29年9月10日の降雹によるりんご農家の減収対応	平成29年9月10日の降雹により減収被害を受けたりんご農家に対し、資金を対応しました。	31件	48百万円
JAゆうき青森	農業経営維持対策資金	平成29年8月以降の低温・日照不足や断続的降雨、および台風により、農産物の収量減少や品質低下等の被害を受けた組合員に対し、資金を対応しました。	43件	98百万円
JA八戸	平成29年災害対策資金	平成29年8月以降の低温・日照不足等の異常気象により被害を受けた組合員に対し、資金を対応しました。	11件	18百万円

# JAバンク食農教育応援事業の展開

- JAバンク青森では、地域の小学生の農業に対する理解を促進するために、JAバンク食農教育応援事業を展開し、農業に関する教材「農業とわたしたちの暮らし」の配布や農業体験学習の受入れなどに取り組んでいます。
- 教材「農業とわたしたちの暮らし」は、JAバンク青森を通じて、平成29年度には県内の小学校287校へ11,435セットを配布しており、学校の授業等において活用されています。



教材「農業とわたしたちの暮らし」表紙

- 県内のJAでは、食農教育などの実践活動に取り組んでおり、これらの取組みに対して、JAバンクアグリ・エコサポート基金から費用助成を行ってサポートしています。平成29年度は青森県農業協同組合中央会、JAの取組みに対して、2,472千円の助成が行われました。

【JAバンク青森食農教育応援事業による活動内容①】

JA名	取組み	内 容
JA青森	稲作体験教室	田植え、稲刈り、脱穀作業、収穫祭を実施しました。
JAつがる弘前	「ちゃぐりん」の寄贈	本を通じて「いのち・自然・食べ物・農業の大切さ」を学んでもらうため、「ちゃぐりん」を寄贈しました。
JA津軽みらい	わんぱくキッズ・わんぱく農園事業	さつまいもの植え付けなどの農業体験、料理学習会、図画の制作および展示を実施しました。

**【JAバンク青森食農教育応援事業による活動内容②】**

JA名	取組み	内 容
JA十和田おいらせ	稲作体験教室	田植え、稲刈り、収穫祭を実施しました。
JAおいらせ	ちゃぐりんフェスタ	地元野菜の収穫体験や「ちゃぐりん」を活用し、JA周知と食と農への理解を深める活動を実施しました。
JA八戸	ちゃぐりんフェスタ	地元野菜の収穫体験や「ちゃぐりん」を活用し、JA周知と食と農への理解を深める活動を実施しました。
	図画コンクール	次代を担う子供たちに「食と農」をテーマに絵画コンクールを開催しました。
	収穫感謝祭	収穫感謝祭で食農クイズをおこない、知識を深めてもらう活動を実施しました。
	キッズあぐり塾	次代を担う子供たちに食農教育を体験してもらい、食と農についての理解を深めてもらう活動を実施しました。

**【JAバンク青森食農教育応援事業による活動内容③】**

JA名	取 組 み	内 容
青森県農業協同組合 中央会	農業と食料の大切さを学ぶためのバケツ稲づくり	県内51校に県産米種籾・肥料セット・栽培マニュアル等は無償提供。また、バケツ・肥料・土購入などの経費として1児童あたり200円を助成しました（参加児童数2,003名）。
	農業ふれあい教室と作文・かべ新聞コンクール協賛	県内JA女性部が県下の小学生を対象に農業体験および料理教室を開催。さらにこれらの活動にかかる作文・かべ新聞コンクールの開催と表彰を実施しました。